



平成27年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年4月14日
東・福

上場会社名 タマホーム株式会社 上場取引所
コード番号 1419 URL <http://www.tamahome.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 兼 CEO (氏名) 玉木 康裕
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 牛島 毅 (TEL) 03-6408-1200
四半期報告書提出予定日 平成27年4月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第3四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成27年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第3四半期	96,167	△12.7	△2,488	—	△2,703	—	△2,575	—
26年5月期第3四半期	110,212	11.8	△139	—	△222	—	△636	—

(注) 包括利益 27年5月期第3四半期 △2,186百万円(—%) 26年5月期第3四半期 △542百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第3四半期	△85.70	—
26年5月期第3四半期	△21.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年5月期第3四半期	90,197	12,578	13.6
26年5月期	86,408	15,460	17.6

(参考) 自己資本 27年5月期第3四半期 12,263百万円 26年5月期 15,247百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	0.00	—	26.00	26.00
27年5月期	—	0.00	—		
27年5月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	149,276	△11.9	2,269	△50.4	1,807	△59.9	39	△97.7	1.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	27年5月期3Q	30,055,800株	26年5月期	30,055,800株
② 期末自己株式数	27年5月期3Q	—株	26年5月期	—株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	27年5月期3Q	30,055,800株	26年5月期3Q	30,055,800株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在における入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後経済情勢・競合状況・為替・金利の変動等にかかわるリスクや不安定要素により予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる事項については、[添付資料]3ページ[連結業績予想などの将来予測情報に関する説明]をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 4
3. 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(継続企業の前提に関する注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 9
4. 補足情報	P. 10
(1) 受注及び販売の状況(連結)	P. 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・財政政策に刺激された企業収益が改善を続けるなかで、雇用・所得環境も着実に改善するなど、緩やかな回復基調が続いていますが、平成26年4月からの消費税率改定に伴う駆け込み需要の反動減からの回復は鈍い状況が続いております。また、個人消費を取り巻く環境及び消費全般の基調など、先行きが不透明な状況で推移しました。さらに、新興国の成長鈍化や政情不安、不安定な経済情勢等により不透明要因が残っております。

当社グループの属する住宅業界におきましては、消費増税後の反動による落ち込みが顕著で、依然として受注は低調に推移しております。

このような状況のなか当社グループにおきましては、平成27年1月に中期経営計画「タマステップ2018」を発表しました。「面」の展開から、「層」の拡大による成長へ」を基本方針とし、展示場の出店による面の拡大にとどまらず、多様な商品・サービスを展開することで顧客層の拡大を図り、新たな成長軌道の基盤をつくっていきます。「タマステップ2018」において、2018年5月期（平成30年5月期）の経営目標数値を①販売棟数10,150棟、②売上高2,000億円超、③営業利益率3.5%、④ROE15%、⑤D/Eレシオ1.2倍に定め、その確実な達成に向け、組織の整備や事業戦略の策定に取り組んでおります。

各事業の概略は以下のとおりです。

(住宅事業)

住宅事業においては、新しく21ヶ所（うち移転7ヶ所）の出店を行い、モデルハウス、ショールームのリニューアルについては45ヶ所において実施しました。前期に引き続き、大都市圏および空白エリアでのシェア拡大という方針に基づき、販売網の整備と鮮度の維持を行ってまいりました。また、平成26年8月からは10kW以上の太陽光発電システムを搭載した戸建住宅「大容量ソーラーハウス 楽楽の家（らくらくのいえ）」の販売を開始し、平成26年10月からは当社の主力商品である「大安心の家」シリーズの新たな商品ラインナップとして、郊外エリアにおけるミドル世代・シニア世代（40代～60代）の建て替え需要をターゲットとした郊外型木造戸建住宅「大安心の家 PREMIUM（プレミアム）」の販売を開始しました。

さらに、平成27年1月からは国内初となる戸建向け太陽光パネルと蓄電池を組み合わせたリース&レンタルサービスを開始するなど、新たな商品・サービスの提供に取り組んでまいりました。しかし、消費増税による反動減の影響が大きく、また週末における天候不順などの影響を受け、来場数は減少しました。一方で、政府によるフラット35Sの金利優遇制度の拡充なども開始され、足元では来場数に回復の兆しが出ております。

以上の結果、当事業の売上高は85,608百万円（前年同期比15.4%減）、営業損失は2,742百万円（前年同期は628百万円の営業損失）となりました。

(不動産事業)

不動産事業においては、大型分譲プロジェクトである大阪府茨木市の「タマスマートタウン茨木（全588区画）」の販売が計画を下回りました。一方、5～10区画程度のミニ分譲地の販売は引き続き好調に推移しました。

マンション事業においては、当社における過去最大の開発規模を持つ横浜市都筑区の「フォーチュンスクエア都筑中山（全157戸）」の販売が好調に推移しました。また、当第2四半期にマンション用取得用地の売却をしたことも寄与し、増収増益となりました。今後も千葉県市川市におけるプロジェクトを始め、新たなマンションの販売を計画しております。

以上の結果、当事業の売上高は6,611百万円（前年同期比49.7%増）、営業利益は592百万円（同72.9%増）となりました。

(金融事業)

金融事業においては、火災保険の付保率および契約単価は上昇しましたが、住宅事業における引渡棟数が減少したことにより、火災保険の契約件数が減少しました。一方、火災保険の満期更改や、自動車保険の契約は引き続き好調に推移しております。また、住宅ローンは契約件数が減少しましたが、平成26年6月に「フラット」の業務提携先を見直したことにより、1件当たりの手数料単価が上昇しました。

以上の結果、当事業の売上高は844百万円（前年同期比7.2%増）、営業利益は408百万円（同21.5%増）となりました。

(その他事業)

その他事業においては、住宅事業における引渡棟数の減少により従前の住宅周辺事業が低調に推移しました。また、海外事業に関わる経費が増加しております。

以上の結果、当事業の売上高は3,103百万円(前年同期比19.0%減)、営業損失は709百万円(前年同期は177百万円の営業損失)となりました。

以上の結果、当社グループの連結経営成績は、売上高96,167百万円(前年同期比12.7%減)となりました。利益につきましては営業損失2,488百万円(前年同期は139百万円の営業損失)、経常損失2,703百万円(前年同期は222百万円の経常損失)、四半期純損失2,575百万円(前年同期は636百万円の四半期純損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当社グループでは、通常、住宅事業の売上高が第4四半期に偏る傾向にあることから、相対的に第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間の売上高が低くなる傾向があります。当第3四半期連結会計期間末におきましても、この傾向を受け、前連結会計年度末から資産・負債の主な増減は次のとおりです。

資産は、現金及び預金が7,566百万円減少したものの、販売用不動産が2,480百万円、未成工事支出金が3,557百万円、有形固定資産が4,615百万円増加したこと等により、総資産は3,789百万円増加し、90,197百万円となりました。

また負債は、支払手形・工事未払金等が7,533百万円減少する一方、短期借入金が5,739百万円、未成工事受入金が4,475百万円、長期借入金(1年内返済予定を含む)が7,684百万円増加した結果、負債合計では、6,671百万円増加し、77,619百万円となりました。

純資産は、第3四半期純損失2,575百万円の計上及び配当金の支払781百万円等により2,882百万円減少し、12,578百万円となりました。この結果、自己資本比率は13.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点における平成27年5月期の連結業績予想につきましては、手持工事等の状況等を勘案した結果、前回発表(平成27年1月14日)の連結業績予想から変更する必要はないと判断しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,475	21,909
受取手形・完成工事未収入金等	2,246	662
営業貸付金	2,317	3,218
有価証券	2,499	—
販売用不動産	1,817	4,297
未成工事支出金	8,522	12,080
仕掛販売用不動産	8,852	9,668
その他のたな卸資産	363	476
繰延税金資産	907	1,622
その他	3,169	4,723
貸倒引当金	△9	△9
流動資産合計	60,163	58,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,999	12,460
土地	6,983	7,005
その他（純額）	2,809	6,941
有形固定資産合計	21,792	26,407
無形固定資産		
投資その他の資産	581	560
投資その他の資産	4,156	5,055
貸倒引当金	△285	△475
投資その他の資産合計	3,871	4,579
固定資産合計	26,245	31,547
資産合計	86,408	90,197

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	27,643	20,109
1年内償還予定の社債	400	300
短期借入金	2,089	7,828
1年内返済予定の長期借入金	2,708	3,762
未払法人税等	2,252	86
繰延税金負債	—	2
未成工事受入金	18,017	22,492
完成工事補償引当金	898	998
工事損失引当金	154	4
賞与引当金	—	381
その他	6,559	4,621
流動負債合計	60,723	60,589
固定負債		
社債	700	600
長期借入金	7,482	14,112
繰延税金負債	21	55
資産除去債務	1,005	1,317
その他	1,014	945
固定負債合計	10,223	17,030
負債合計	70,947	77,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,310	4,310
資本剰余金	4,327	4,327
利益剰余金	6,466	3,109
株主資本合計	15,103	11,746
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11	3
繰延ヘッジ損益	△2	5
為替換算調整勘定	135	506
その他の包括利益累計額合計	143	516
少数株主持分	212	314
純資産合計	15,460	12,578
負債純資産合計	86,408	90,197

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)
売上高	110,212	96,167
売上原価	83,432	72,419
売上総利益	26,780	23,747
販売費及び一般管理費	26,919	26,236
営業損失(△)	△139	△2,488
営業外収益		
受取利息	8	27
受取配当金	3	0
為替差益	—	109
違約金収入	54	55
その他	190	219
営業外収益合計	256	412
営業外費用		
支払利息	68	189
シンジケートローン手数料	151	125
アレンジメントフィー	—	160
その他	120	152
営業外費用合計	340	627
経常損失(△)	△222	△2,703
特別損失		
固定資産除却損	72	361
リース解約損	9	16
特別損失合計	82	377
税金等調整前四半期純損失(△)	△305	△3,081
法人税、住民税及び事業税	234	211
法人税等調整額	105	△691
法人税等合計	340	△480
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△646	△2,601
少数株主損失(△)	△9	△25
四半期純損失(△)	△636	△2,575

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△646	△2,601
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10	△7
繰延ヘッジ損益	△6	8
為替換算調整勘定	100	413
その他の包括利益合計	103	414
四半期包括利益	△542	△2,186
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△537	△2,203
少数株主に係る四半期包括利益	△5	16

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況(連結)

①受注

受注		平成26年5月期第3四半期		平成27年5月期第3四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	6,948	119,489	5,202	92,479	△1,746	△27,009
	賃貸住宅	13	301	3	79	△10	△222
	リフォーム	—	2,671	—	235	—	△2,436
その他事業	その他請負	—	1,193	—	157	—	△1,036
合計		6,961	123,656	5,205	92,951	△1,756	△30,704

※解約控除前の数値を記載しております。

②販売

売上		平成26年5月期第3四半期		平成27年5月期第3四半期		増減	
セグメント	内容	棟数	金額	棟数	金額	棟数	金額
住宅事業	注文住宅	5,848	98,681	4,780	84,515	△1,068	△14,166
	賃貸住宅	14	442	5	119	△9	△323
	リフォーム	—	1,664	—	459	—	△1,205
	その他売上	—	779	—	650	—	△129
	計	5,862	101,567	4,785	85,743	△1,077	△15,823
不動産事業	戸建分譲	92	3,578	73	2,727	△19	△850
	マンション	—	0	—	77	—	77
	サブリース	—	835	—	1,101	—	266
	その他売上	—	3	—	2,704	—	2,701
	計	92	4,417	73	6,611	△19	2,193
金融事業		—	787	—	844	—	56
その他事業		—	9,355	—	8,491	—	△864
調整		—	△5,915	—	△5,523	—	391
合計		5,954	110,212	4,858	96,167	△1,096	△14,045